

モニターの

# 注目

今月は松浦 緑さんが登場します。

今年から本格的に活動を始められた、笠岡市ガイドボランティアのメンバーとして活躍されている松浦さんは、ご自身の体験を活かして提言されます。

## まちの宝 文化財を観光資源に！

笠岡市ガイドボランティア発足の初仕事は、昨年開催された国体での駅前ガイド。二回目は今年四月に古墳公園と木山捷平の生家を訪ねてでした。そして三回目はガイドボランティアの人達の一押しの名所とも言える、吉浜の菅原神社と眼鏡橋のカキツバタを、五月の土・日曜日に四日間ガイドいたしました。

がりました。コースとしては、所要時間三十分から一時間ですが、新聞で紹介されたこともあって、岡山、広島、福山、笠岡の人から遠くは京都まで、全国各地から大勢の観光客が訪れ、花の見頃の三日から二十日頃まで人通りの絶える日はありませんでした。この時期のカキツバタのほかにも、桜の花に始まり、つつじ、サツキ、藤、紫陽花、もみじ、イチョウといった植栽や、夏のセミ時雨の中、木陰で涼を取り、しばしの休息も又一考かと、四季折々の楽

しみ方があると思います。

## 観光資源としての価値を高めるために

ガイドを務める私たちにとっては、観光客の皆さんとの会話が一番の楽しみなのですが、初めて訪れた人の多くは、神社までの道のりが分かりづらく、探しあてるまでに長い時間がかかったとおっしゃっていました。このほかにもいろいろと気づいたことや、疑問に思ったことがありますので、今回は提起してみたいと思います。

## 神社への案内板は一年中活用できる素材で作り、高速の笠岡インターからは国道二号

に向かい、生江浜から旧国道へ入るように、農免道路からは吉浜で山陽本線を渡って神社へと、運転者に分かりやすく設置することが必要です。製作するときは、小学生や中学生に出来ることを考えてはいかがでしょうか。

## 駐車場（バスを含む）はすべて私有地をお借りして

しました。観光客が一番多いシ

ズンだけでもご無理が言えて、気軽に貸していただけが良い方法は無いでしょうか。トイレは男女兼用簡易便所が一つだけです。せめて水洗トイレが一つずつ欲しいものです。



## 眼鏡橋の対面側道がコンクリートの囲いになっています

眼鏡橋の見事な景観と対峙して異様な感じを受けました。何とか対策を講じることはできないものでしょうか。

## 花後の処理についても一言

カキツバタは一番花から三番花まで楽しめる鮮やかな花ですが、今の状態では、花後を

池に入つて摘む事が出来ずに、残害と花とが混じり見苦しくなります。景観を損なわないように、カキツバタの間に背の低い板でも渡して、花後の始末や雑草の処理などの作業が出来れば良いと思います。

## お持て成しの心として、お茶席を設けたらと思います

何年間かは続けられたそうですが、三年前からはやっていないようです。無料でなく、一コイン500円で、抹茶とお茶受けにおまんじゅうで、お持て成しの心と一緒にしほしの休息も又よろしいのではないのでしょうか。

## 深く知るところから始めよう

一番大切な事は、地域の人達で眼鏡橋（県指定重要文化財）菅原神社（市指定）の二つの文化財を知り、守り、多くの人達に見ていただき、感激動を共有していただきたく思います。

このページのご意見・ご感想をお待ちしています。また、「市政についての質問・提言」などがあれば併せてどうぞ。

お便り…〒七一四一八六〇一 笠岡市中央町一一一

企画政策課モニター係

TEL 082110 FAX 0822280